



公益社団法人 兵庫工業会

副会長 神門 登

(ハニー化成株式会社 専務取締役)



兵庫工業会 NEWS

2019年9月号

発行 / 公益社団法人 兵庫工業会

No.291

就 任 ご 挨拶

■ 巻頭言 ■

この度、伝統ある兵庫工業会の副会長に選任され、身が引き締まる思いで御座います。少しでも貢献できるよう努力する所存です。皆様方のご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

2019年度はこれまで積み重ねてきた実績を礎に、新たに就任された宮脇会長のもと「変化に挑戦 輝く未来へ」の基本方針に沿って事業が展開されます。利益を確保し、成長発展を目指すモノづくり企業にとって、関係する産官学の仲間と出会う場を提供してくれる工業会は大変ありがたい存在です。仲間とともにモノづくり企業の進むべき方向（成長戦略）を模索し、企業規模や専門分野にあった自身の「儲けを生み出すしくみ（ビジネスモデル）」を構築する機会が得られるからです。これからのモノづくり企業には、多様で柔軟な働き方や、デジタル技術を核とした技術革新を通じた「生産性向上」が大きな課題です。OECD（経済協力開発機構）は毎年、労働生産性の調査を行なっています。2016年の結果では、日本人1人当たりの生産性は世界21位で、トップのアイルランド、2位のルクセンブルグのおよそ半分の生産性です。1人1時間当たりの労働生産性では、日本はアメリカの3分の2です。加盟国中の先進7カ国を比較すると1970年代から日本は最低の水準に留まっています。この状態から脱して再び世界トップのレベルに引き上げるには相当の知恵と努力が必要です。しかし現下には多くの問題があります。人材確保の困難さ、最低賃金上昇の圧力、経済のグローバル化が進む中での外国人の雇用、高齢者や女性の活用、また働く人々の価値観の多様化への対応など課題が山積しています。業務効率化のためのIT技術から人工知能（AI）、モノのインターネットといわれるIoT、さらに、今まで技術者の経験と勘に基づいた開発の最適化では、ビッグデータを利用したデジタル技術を活用する大手企業の最先端の挑戦など、中小企業には非常に取り組みにくいが避けては通れない課題ばかりです。企業の経営層の関与がその成否を左右するでしょう。この課題解決に兵庫工業会が大いに貢献できると思います。人材育成委員会、産業・技術振興委員会、グローバル化推進委員会、そして会員交流委員会の4つの機関が有意義な事業を展開しています。積極的に事業に参加し、参画して企業の成長発展に役立てましょう。

兵庫工業会では馬場前副会長の後任として会員交流委員会委員長の大任を仰せつかりました。自由闊達な意見交換の中から深い交流が生まれ、新たなアイデアが出る良き伝統を守り、会員皆様方のご協力を得て、相互の交流がさらに活性化できるよう努力して参りたいと思います。

最後に、兵庫工業会の益々の発展と会員各社の益々のご繁栄を祈念し、就任の挨拶とさせていただきます。

「夏のビッグイベント2019」ご報告

8月29日(木)午後、18回目の「夏のビッグイベント2019」をホテルオークラ神戸にて開催しました。例年通り兵庫工業会、兵庫県中小企業団体中央会、ひょうご産業活性化センター、関西ニュービジネス協議会の経済4団体で共催をしました。加えて、今回は兵庫工業会と兵庫県経営者協会が初めて分科会を共催しました。参加者数は延べ590名、基調講演～懇親会には270名のご参加をいただき、有意義なビッグイベントとなりました。

第1部：兵庫工業会分科会 13:00～15:00

講演：「ものづくり企業からおこす『コトづくり』～ものづくり中小企業のSDGs(エス・ディー・ジーズ)～」

第一分科会は兵庫工業会と兵庫県経営者協会との共催事業として開催しました。東京オリンピックや大阪万国博覧会の開催を控え、新聞紙上等でもにわかに注目を浴び始めたSDGsの成り立ち・理念を近畿経済産業局通商部国際化調整企画官高瀬幸子様にご紹介いただきました。

SDGsを中小企業で取り入れるためには、「事業の棚卸し」をする必要があること、近畿経済産業局で導入相談に乗っていただけるなど、今後につながる取組をご講演いただきました。

続いてSDGsの具体的取組事例として、音羽電機工業株式会社 常務取締役 吉田厚様に、アフリカのルワンダ共和国における自社の取組について紹介をいただきました。

同社がインフラ網を雷から守る技術を擁し、ルワンダ留学生との縁から始まった取組は、ビジネスとしてはまだ発展途上にあるものの、雷から命を守るための啓発活動など、社会貢献という側面から知名度の向上に寄与する「コトづくり」の息吹を感じました。



近畿経済産業局
高瀬幸子企画官

音羽電機工業(株)
吉田厚常務取締役

第2部：基調講演 15:30～17:00

基調講演題目：「経営の針路～新時代に日本企業が目指すべきもの～」

早稲田大学ビジネススクール 教授 平野 正雄 氏



講演する平野正雄教授

昭和から平成そして令和へ、この30年間で世界時価総額ランキングから日本企業の名前が無くなり、経済のグローバル化は1990年前後から急速に進展し始めた。また、企業の成長は、イノベーション(デジタル)、グローバル、そしてM&A(キャピタル)によって実現されてきた中、令和を迎え、世界経済の変革は新たなステージに入った……Great Transformation2.0である。今、デジタルによる経済・社会の変容が加速してきていると同時に、デジタルによる産業破壊は、確実に全産業に広がりつつあり、デジタルを活用して、変革を進めていくことが必要であるとの講演でした。今回、参加された皆様に、混沌とした世界情勢、日本の景気動向への対応策の1つとしてヒントが得られれば幸いに存じます。



基調講演会場の様子

第3部：懇親会 17:00～18:30



宮協会長の挨拶

兵庫工業会 宮協会長から「今年から“変化に挑戦 輝く未来へ”をスローガンに、兵庫県下のものづくりを少しでも盛り上げていきたい。ひいては日本経済と一緒に発展させて行くことができればと思う。日頃の兵庫工業会活動への感謝とビッグイベントに多くの参加を頂き、ありがとうございます。」との挨拶の後、来賓を代表して、兵庫県 荒木副知事から「昨年は県政150周年、また2030年の展望を打ち出し、その第1歩を踏み出したところです。既成の概念を打破して今までにない新しい発想で物事を考えていく。ものづくり県“兵庫”、先端産業の集積地“兵庫”、イノベーション“兵庫”、その中でチャレンジングな挑戦をしたい。」とご挨拶をいただきました。その後、兵庫県中小企業団体中央会 中村会長の乾杯で懇親会が始まりました。



荒木副知事の挨拶

懇親会には多くの方が参加し、情報交換・意見交換など、大変有意義な時間を持ってました。最後は関西ニュービジネス協議会 小林副会長の中締め挨拶で盛況のうちに「夏のビッグイベント2019」は無事終了しました。

技能実習生の受け入れに関するセミナー ご報告

兵庫工業会では今年度より新たに“グローバル人材関連事業”を立ち上げました。その一環として、7月17日（水）神戸商工貿易センタービルにおいてベトナム人技能実習生の受け入れに関するセミナーを開催し、60名の方に参加いただきました。

最初に「ベトナム人材活用の成功のポイント」としてESUHAI Co., Ltd 日本連絡事務所社長補佐の清水寛子氏に在留資格の「技能実習」「特定技能」など受け入れ制度の種類と違いについて、在留資格別による制度の差異について聴かせていただいた後は、ベトナム人材の活用についてお話しいただきました。

受入にあたってのポイントとして強調されていたのが「制度・法の理解・順守」「人材の母国を知る」「社内体制づくり」。各項目について実例を随所に織り込みながら、明快に解説をいただきました。

続いて兵庫工業会 会員企業のフイヤ工業株式会社 降矢寿民社長と株式会社カコテクノスの加古泰三社長より事例発表をいただきました。

降矢社長の発表では、近年はベトナムでも都市部ではなく地方の人材を積極的に採用していることや、現在ではベトナム出身の方が丹波篠山市に居を構えられ、ご夫婦共働きでフイヤ工業で働いておられることをご紹介いただきました。

加古社長からは日本と同じく四季のある北部ハノイ周辺地域の人材を積極的に採用していることや、社内行事・レクリエーションにも進んで参加するなど、コミュニケーション豊かな職場形成に努めていることなどをご紹介いただきました。

短い時間の発表でしたが、お二人とも非常に快活なお話しぶりでも、また企業によって異なる人材獲得方法や人材育成方法を知ることができたなど、参加者にとって満足度の高いセミナーとなりました。

今回、ご登壇いただきました講師の清水様、ならびに事例発表いただきました降矢社長、加古社長には深く感謝の意を表しますと共に、紙面をお借りして御礼申し上げます。



事例発表される降矢社長



質疑に応じられる加古社長

兵庫工業会女性会 見学会ご報告

兵庫工業会女性会は、6月20日（金）に参加者12名にて、“神戸税関”（神戸市中央区新港町12-1）の見学をいたしました。神戸税関の歴史は古く、初代庁舎は明治6年に完成し、現在の庁舎は3代目で、趣のある2代目庁舎を保存活用して、船をイメージした建物になっています。

まず、ご担当の方から税関の業務についての説明があり、その後、展示ルームでワシントン条約に該当する絶滅危惧種の動植物やその加工品、覚せい剤などの密輸の手口、コピー商品についての説明をお聞きしました。コピー商品については、金属探知機を使って、本物と偽物を見分けるテストをさせていただきましたが、偽物はとても精巧に作られており、横に並べて見比べてもどちらか本物か分からないほどでした。なお、密輸については、市民の情報から摘発に至るケースもあるそうなので、皆様からの情報をお待ちしていますとのこと。今回の見学会を通じて、税関のお仕事がとてもハードであることを再認識し、職員の皆さまのご活躍によって、安全な日常生活が守られていることを痛感いたしました。



神戸税関での集合写真

神戸税関を見学した後は、ラ・スイート神戸オーシャンズガーデンへと移動して、総会を行い、平成30年度の収支報告と事業報告を行った後、今年度の活動計画と予算をご審議の上、ご承認いただきました。また、今年度も引き続きお世話役を務めていただく赤城様と中川様よりご挨拶いただき、とどこおりなく終了いたしました。

総会後の懇親会では、いつもどおり女性会のメンバー間の交流を図っていただきました。

最後にあたりお忙しい中、貴重な時間を頂き、快く見学を受け入れていただきました神戸税関の皆様には大変お世話になりました。本紙面をお借りいたしました厚く御礼申し上げます。

文責：女性会 宮家 史子（みやけ司法書士・FP事務所 司法書士）

新 会 員 紹 介

日光化成株式会社

代 表 者 代表取締役社長 利倉 一彰
所 在 地 〒531-0077
大阪府大阪市北区大淀北
1丁目6番41号
T E L 06-6458-5511
F A X 06-6458-3510
U R L <http://www.nikkokasei.co.jp/>
資 本 金 10,000万円
従 業 員 数 145名

■営業品目

樹脂材料、不燃材料の開発・製造・販売及びディスプレイ医療器の設計・製造

■事業内容

基礎となる電気絶縁材の技術を応用し、高付加価値の材料を開発する素材メーカーです。独自の「配合技術」=異なる原料をブレンドし、高絶縁・低誘電特性・耐薬品特性・耐熱・耐静電特性など今まで世の中になかった「複合化材料」を創り出しています。加工、成形、デザイン、部品化までワンストップで行い、医療、自動車、車両、船舶、航空、半導体など多岐にわたる分野でのニーズに応えています。



会員交流見学会のご案内

会員交流見学会では、“鳥取”でこだわりをもった企業と地場産業を見学します。
また見学後に、会員同士の交流懇親会も企画しております。是非この機会に、会員同士の人的ネットワーク作りを図り、生産現場の見学と意見交換会を含めた会員交流見学会へ、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

見学要領

- ◆日 程：2019年10月29日(火)～10月30日(水) 一泊二日
- ◆場 所：(見学先) 株式会社鳥取メカシステム
ニッポン高度紙工業株式会社 米子工場
千代むすび酒造株式会社
- ◆定 員：20名(先着順)
- ◆お問合せ先：(公社)兵庫工業会(担当：石橋)
☎078-361-5667 E-mail: ishibashi@hyogo-ia.or.jp

会員交流懇親会“忘年パーティー”のご案内

今年も恒例の、会員交流懇親会“忘年パーティー”を12月3日(火)に開催いたします。
皆様の交流を深める目的のもとに、「福引き大会」や「物産展」、「きき酒コーナー」等、予定しております。是非ともご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。
尚、詳細につきましては改めてご案内させていただきます。

開催要領

- ◆日 程：2019年12月3日(火)
- ◆場 所：神戸ポートピアホテル 南館1F「大輪田の間」 神戸市中央区港島中町6-10-1
- ◆参加費：13,000円/人

変化に挑戦

株式会社 薫寿堂

所在地：〒656-1521 兵庫県淡路市多賀1255-1
TEL：0799-85-1301 FAX：0799-85-2262
URL：http://www.kunjudo.co.jp/
http://hako-paper.jp/
代表者：取締役社長 魚住 朋樹

変化はチャンス！

この度は、兵庫工業会NEWSへ掲載のご依頼いただき大変有り難く感謝申し上げます。

弊社は1893年（明治26年）に日本の香の歴史発祥の地、淡路島で創業いたしました。以来126年に渡り、選ばれた香司と熟練の職人たちの手で、品質にこだわったお線香やお香を丁寧に製造してまいりました。伝統的な「香」はもちろん、業界初の煙の少ないお線香の開発、世界初となるマイクロカプセルを用いたフレッシュなお香の開発など、長年培った技術力を活かして、今の暮らしに馴染む新しい「香」のあり方を日々探求しています。

しかしながらここ数年、宗教離れ等の理由により、セレモニーの簡素化・多様化など、葬儀の形態が大きく変化し、線香の需要が減少しています。仏事用のお線香の売上が全体の約9割を占める弊社にとっても大きな打撃となっています。

そのような大きな変化に対応するため、まずは業界をあげて、お線香の需要の拡大に取り組むべきと考え、4月18日のお香の日に各社のお線香のサンプルを配るなど様々な活動をしております。

また、弊社ではお線香の製造工場の見学やお香作り体験が出来るショールームを本社工場に併設しました。小さなお子様からお年寄りの方までお線香に親しんでいただける啓蒙活動の一環と位置付け、年間5万人の方々にご利用いただいています。

さらに一昨年には紙や紐の素材で作ったお香の開発に成功、製法特許を取得した「美香（ミカ）」を発売しました。今春には紙のお香を立体的に裁断した葉っぱのお香「HA KO（ハコウ）」を開発・発売し、香港の「MATERIAL IN TIME」や東京ギフトショーなどの展示会で大きな反響を得ました。その後、都内セレクトショップやカフェを併設した書店等からご注文いただき、新たな販路拡大につながりました。

私は、目まぐるしく変わり続ける現代において、香りに癒しを求める人はこれからも増え続けると確信しています。

弊社は先祖を敬う気持ちを香りで伝える大切さをもっとたくさんの方に知っていただけるよう啓蒙活動を続け、さらに香りが日常生活に自然に取り入れられる商品の開発にも力を注いでいきたいと考えています。

そして、今後も時代の流れを的確に捉え、形に捉われず良い香りをお届け出来るよう努力を重ねていきたいと考えています。



紙のお香「美香」



紐のお香「美香」



葉っぱのお香「HA KO」



会 員 動 向

新入会員			
企 業 名	代 表 者 名	所 在 地	入 会 月
日光化成株式会社	代表取締役社長 利倉 一彰	大阪市	2019年7月
代表登録者変更			
企 業 名	新 代 表 者	旧 代 表 者	変 更 月
川崎車両コンボ株式会社	代表取締役 志磨 貴司	吉田 栄作	2019年7月
ジャパンスーパーコンダクタテクノロジー株式会社	代表取締役 渦川 博司	宮武 孝之	2019年7月
株式会社コベルコ科研	代表取締役社長 三宅 俊也	宮脇 新也	2019年7月
神鋼鋼線工業株式会社	代表取締役社長 河瀬 昌博	藤井 晃二	2019年7月
明昌機工株式会社	取締役社長 足立 真士	岡本 利樹	2019年7月
住所変更			
企 業 名	新 住 所	変 更 月	
旭光電機株式会社	〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町1丁目2番4号	2019年8月	

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
10月29～30日	会員交流見学会	鳥取県
11月3～9日	ベトナムビジネスミッション	ベトナム（ハノイ市、ダナン市）
11月22日	ものづくり技術懇話会	ホテルキャッスルプラザ
12月3日	会員交流懇親会	神戸ポートピアホテル

新メンバー紹介

- 氏 名／井内 真由美
- 所 属／総務部 兼 事業推進部
- 趣 味／映画鑑賞

- 抱 負
地域産業の振興と地域発展を図る兵庫工業会で、皆様とお仕事ができることに感謝し、私自身も成長できるよう努めてまいりたいと思います。どうぞ、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部 神戸事務所 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231